

RI第2620地区 静岡第3分区

沼津柿田川ロータリークラブ



RI会長 田中作次
 RI第2620地区ガバナー 高野 孫左エ門
 会長 野口 郁夫
 幹事 高田 聡
 例会日時 毎週月曜日 12:30点鐘
 例会場 沼津卸商社センター 2F
 〒411-0912 静岡県駿東郡清水町卸団地203
 TEL 055-971-6500
 〒410-0312 沼津市原1771-2 増田方
 TEL 055-969-2321 FAX 055-969-2322
 E-MAIL officework@rcj-nk.org

事務局

会長挨拶



第1480回例会 会長挨拶

会長 野口郁夫

定例会としての会長あいさつは本日が最後になります。昨年7月よりはじまり先を見ると長く感じ、今振り返りますとあっという間の一年に感じました。

前年の太田年度から引き継ぎ、クラブの今やるべき一番のテーマは会員増強であると実感しました。他クラブの各会長さんの話の中で会員増強は大変でなかなか進まないのが現状のようがあります。そんな中、本年度は純増2名と会員を増やすことが出来ました。素晴らしい結果であります。

また、事業の柱であります水保全事業として「柿田川湧水を守ろう！」と題しCDをお作成し、清水町内の2中学校・3小学校の卒業生770名に配布し、大成功に終わりました。他にも事業計画に掲げた奉仕事業が各委員会によってしっかり実行され、中身の濃い一年であったと思っております。特に毎回の例会の出席率が非常に良くなったことは会員の皆様のロータリーに対する御理解の賜と感じております。

本年度一年間会員のみなさまには温かいご協力いただきまして心より御礼申しあげます。ありがとうございました。

幹事報告

■ 事務連絡 ■

- * ガバナー事務所より
地区大会記念誌&地区大会記念DVD 到着
ガバナー月信7月号 到着
- * ガバナーエレクト事務所より
地区協議会分科会報告書 到着

■ 例会変更 ■

- * 沼津西RC
7月18日(木)→20日(土) 夜間例会

■ 週報到着 ■

- 富士宮西RC・新富士RC・沼津RC

本日のゲスト・ビジター

ビジター 沼津北RC 石川征雄 様
 ビジター 沼津北RC 伊東哲夫 様
 ビジター 沼津北RC 大野数芳 様
 ゲストはありませんでした。

スマイル報告

野口郁夫 一年間ご協力ありがとうございました。
 高田 聡 一年間ご協力ありがとうございました。

会長幹事退任挨拶



会長退任挨拶

会長 野口郁夫

事業計画に本年度の活動指針に会員同士の「絆」をテーマに掲げさせていただきました。会員の皆様が「楽しめるロータリー・充実感をもてるロータリー・価値観を感じるロータリー・そして人を思いやるロータリー」と感じていただく様一年間会長職を務めさせていただきました。お陰様で無事一年間予定とおり計画を遂行することが出来ました。

高野ガバナーは奉仕事業を100%達成することは不可能である、クラブとして出来る事業を確実に実行することが望ましいといわれました。そういった意味において本年は各委員会の皆様のご協力をいただきましてしっかりとした事業が達成されました。

まず、会員増強におきましては純増2名(17名)と増員出来ました。なかなか増強の難しいおりに増やす結果出来ましたことは原増強委員長に感謝申し上げます。クラブ管理運営につきましては出席率が非常に良くなり、例会の雰囲気も楽しく秩序のある例会出来ました。親睦につきましては皆さんアルコールが入ると自我が出て非常に楽しく会員同士のつながりが出来たようであります。菊地委員長に感謝申し上げます。奉仕プロジェクトにつきましてはいくつかの奉仕事業行われました中でも富士山世界遺産に向けて関連した「水保全事業」の柿田川を守ろう！のCD作成が成功出来ました。クラブの本年度の柱の事業でしたので大勢の皆様にご協力いただきました。岩本委員長に感謝申し上げます。クラブ広報につきましてはクラブの事業が町の公報や静岡新聞等に掲載されクラブの広報がしっかり出来ました。太田委員長に感謝申し上げます。財団につきましてはクラブで出来る範囲の寄付ということで実施しました。濱田委員長には地区の財団委員会に出席していただきお疲れ様でした。米山記念館運営は各例祭に出席していただきました。大石委員長には感謝申し上げます。他にも事業を行うときに多くの会員の皆様にご協力いただきました。会員全員の皆様にご協力申し上げます。

最後に私の女房役として幹事を務めていただきました高田幹事には大変ご苦勞をかけました。心より感謝申し上げます。菊地次期会長年度がますます発展しますことを祈念しまして退任のあいさつとさせていただきます。



幹事退任挨拶

幹事 高田聡

6月も最終家族例会を残し、私の幹事としての任期も残すところあと僅かという所までやってきました。振り返りますと、あっという間に過ぎた1年だったように思います。そう感じられるのも幹事という職責だとか、重みとかを感じさせることなく、のびのびとやらせていただく事が出来た、会長はじめ会員のいるクラブ、沼津柿田川ロータリークラブだったからだと思います。

本年度の社会奉仕事業の「柿田川湧水保全事業」については、柿田川についての資料収集、有識者への原稿の依頼、地域の小学生への作文の依頼、写真撮影など会員の皆様、また関係者のご協力のもと、柿田川湧水の保全の必要性、また柿田川を守っていかねばいけないという思いを込めたCDの作成ができ、800枚近くのCDを地域の小学校、中学校に贈呈することが出来ました。静岡新聞や、また清水町広報にも掲載され、クラブの存在を内外に示す事が出来たこと、また継続事業とすることになったこと、本当に良かったと思います。有難うございました。

会員増強においては、期首会員数15名でしたが、期末会員数17名で2名の増加ができ、また1名の会員の次年度入会を確定させることが出来ました。

これもひとえに原会員増強委員長の元、当クラブの会員一人一人が同じ方向を見、クラブを良くしていこうという思いの中で達成できたことだと思います。

2年程前、11名まで減ってしまった会員ですが、前年の太田年度、今年度の野口年度で17名まで持ってくる事が出来たことで、クラブ内の雰囲気も随分変わり、例会への出席率も向上することが出来ました。野口会長が出された今年度のクラブテーマ「会員同士の絆」が、会員の皆様に浸透していったことが、このような結果となって表れたのだと思います。

私自身、幹事としての務めは、結局会長はじめ会員の皆様に支えて頂いた1年でした。拙い幹事で皆様にはご心配をお掛けしたことも多々あったかとは思いますが、兎にも角にも皆様の支えの元、なんとか1年間務められ、この1年の経験が私自身のロータリアンとしての財産となりましたこと心より感謝し、お礼申し上げます。本当にありがとうございました。

来る菊地年度が、今年以上に輝く1年となることを願って退任の挨拶とさせていただきます。

◆次回例会プログラム◆ 最終家族例会

出席報告

会員数	出席計算に用いた会員数	出席計算に用いた出席者	出席率	6月3日修正出席率
17名	17名	14名	82.35%	100%

出席：古泉・太田・原・野口・菊池・前田 他 計14名

欠席：梅田・伊藤・横山 計3名

MU：古泉・石井・前澤 計3名